

岡山県新見市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体）

区分	令和元年度～ 令和５年度	令和６年度末	計	令和６年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
譲与額（円）	547,683,000	190,955,000	738,638,000	82.6%	新見市の基幹産業である林業振興の基本的な指針として令和５年３月に策定した「新見市森林ビジョン」に基づき、各種施策への活用を検討していく。
活用額（円）	465,268,149	144,627,685	609,895,834		
基金繰入額（円）		46,327,315			
基金残高（円）		128,749,490			

■令和６年度の具体的な活用状況

区分	事業名	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	森林境界明確化事業	37,983,786	37,983,786	所有者又は森林境界が不明な山林が多数存在する中で、効率的な森林施業を促進するため、航空レーザー計測データ、森林資源解析データ等を基に森林所有者への確認作業を行い、森林境界の明確化を実施する。
	新たな森林管理システム構築事業	7,678,000	7,678,000	森林の適切な経営・管理を進めるため、新見市森林経営管理制度の取組方針より、旧新見市南部地区において意向調査を実施する。

区分	事業名	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	林地残材搬出促進作業道開設事業	4,182,300	4,182,300	森林施業後に森林に放置される残材の搬出を促進し、森林環境の保全及び森林資源の有効活用を図るため、林地残材を未利用材として、チップ工場に搬出した場合の作業道の開設に対して補助する。
	木材生産向上支援事業	38,541,000	38,541,000	高性能林業機械の導入を促進し、森林施業等の効率化及び生産性の向上を推進するため、中古機器等の購入に必要な経費の一部を補助する。
	植林促進事業	11,347,400	11,347,400	森林の多面的機能維持と継続的な森林資源の循環利用を図るため、植林を行った事業体に経費の一部を補助する。
	再造林促進事業	3,562,000	3,562,000	森林の多面的機能維持と継続的な森林資源の循環利用を図るため、再造林を実施した森林所有者に対して奨励金を交付する。
	有害鳥獣捕獲奨励事業	12,182,500	536,000	有害鳥獣駆除活動を支援し、農林作物の被害防止と農林業経営の安定を図るため、ニホンジカを捕獲した駆除班に対して捕獲頭数に応じた捕獲奨励金を交付する。
	危険木伐倒処理事業	1,067,000	1,067,000	ナラ枯れに起因する危険木について、事故等を未然に防ぐため、主に市道沿線、市有地において危険が生じているものを伐倒処理する。

区分	事業名	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	林道維持補修用原材料支給事業	263,080	263,080	受益者の経費負担を軽減し、林業経営の安定化を図るため、林道の維持修繕用に係る原材料を支給する。
	林内作業道維持修繕用原材料支給事業	1,293,803	1,293,803	受益者の経費負担を軽減し、林業経営の安定化を図るため、林内の維持修繕用に係る原材料を支給する。
	林道維持管理活動報償費	271,880	271,880	林道の維持保全のため、市民（受益者）が行う林道の維持管理作業に対して報奨費を支給する。
人材育成	担い手育成事業	1,870,335	1,870,335	市内の林業事業体で構成する「未来へつなぐ新見の林業会議（担い手部会）」において、若者や移住者に向けた林業のPR活動等を行う。
	林業資格取得費支援事業	885,590	885,590	林業従事者の確保と育成のため、林業従事者として必要な技術や知識を取得する際の経費の一部を補助する。
	未来へつなぐ新見の林業会議	413,822	413,822	林業関係者を構成員とした「未来へつなぐ新見の林業会議」を推進組織として、本市林業の将来的な目標及び課題の共有を図るとともに、林業の活性化に必要な施策を検討し、連携した取組を推進する。
木材利用	三室総合案内所中規模改修工事	8,250,000	5,831,100	施設の老朽化及び利便性向上のため、トイレ、ステージ、遊歩道、水道の改修工事を行う。
	おおさ源流公園案内看板更新工事	2,035,000	2,035,000	既設の木製案内看板が老朽化したため更新する。

区分	事業名	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
木材利用	木質バイオマス安定供給事業	15,910,167	15,910,167	木質バイオマス発電所への未利用材の安定的な供給体制整備のため、木質資源安定供給協議会が実施する森林所有者等に対する出荷促進事業の経費を補助する。
	ウッドスタート事業	6,028,522	6,028,522	幼い頃から暮らしの中に木材製品を取り入れ、木の好きな人を育てる「木育」を推進することにより、市内での木材利用の促進及び木材加工分野の活性化を図るため、誕生祝い品として、1歳6カ月児に地産地消の木のおもちゃを配布、市内観光施設の一部を木質空間として整備、木材製品の製造委託を行う。
	新見産材のぬくもりを活かした家づくり支援事業	2,500,000	2,500,000	木造住宅の普及促進と品質が安定した新見産材の使用を推進し、新見産材の需要拡大による市内木材産業及び建築業の発生化を図るとともに市内の森林整備を促進するため、市内で行う木造住宅の新築または既存住宅の増改築に係る経費の一部を補助する。
	木造住宅建築業者支援事業	1,000,000	1,000,000	木造住宅の普及促進と品質が安定した新見産材の使用を推進し、新見産材の需要拡大による市内木材産業及び建築業の発生化を図るため、新見産材のぬくもりを活かした家づくり支援事業において住宅の建築を請け負った建築業者に対し、建築に係る経費の一部を補助する。

区分	事業名	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
木材利用	林業・木育普及活動支援事業	400,000	400,000	林業、木育の活性化及び普及啓発の促進を図るため、新見市の団体、グループ等に対して、林業に関する活動やイベント等の開催に係る経費の一部を補助する。
	木材普及啓発事業	126,000	126,000	新見産材の普及啓発を推進するため、スポーツ大会等の記念品として木製メダルを授与する。
	大佐中学校区一貫甲新築等 工事木材利活用コーディネート事業	900,900	900,900	新見産材を活用した木造・木質化を推進するとともに、建造する建築物を高品質なものとするため、大佐中学校区小中一貫校校舎新築等工事を行うにあたり、事業者間の調整や諸課題の解決等について、専門的な知見を持つ事業者へ委託する。
基金積立		46,327,315	46,327,315	新見市豊かな森のぬくもり基金
合計		205,017,400	190,955,000	

- 本市は岡山県の最西北端に位置し、全域が中国山地の脊梁地帯に属する起伏の多い地形で、総面積のうち、約68,000haを森林が占めている。過疎化や高齢化が進み林業労働力も減少する中、継続的な森林整備を行い、将来を見据えた森づくりを推進する。
- 令和6年度に実施した主な取組は以下のとおりです。
 - ・ 効率的な森林施業を促進するため、新見市大佐大井野、大佐永富、大佐小南の一部において「森林境界明確化事業」を実施した。
 - ・ 森林経営管理法に基づき、旧新見市南部地区（土橋、豊永赤馬、豊永宇山、豊永佐伏）において、森林の経営・管理に係る意向調査を実施した。
 - ・ 低調な状況にある再造林を促進するため、森林所有者が再造林した場合に奨励金の交付を行う「新見市再造林促進事業」を創設した。
 - ・ 過疎化や高齢化などによる林業労働力の減少対策として、高性能林業機械の中古機械等の購入に対する補助金の交付を行う「新見市木材生産向上支援事業」を実施した。

□ 事業内容

1 新見市森林境界明確化事業

新見市大佐大井野、大佐永富、大佐小南の一部において森林境界の明確化を実施

【事業費】 37,984千円（全額譲与税）

【実績】 大佐大井野の一部 192.04ha 84筆

森林境界案作成～同意取得

大佐永富・小南の一部 256.33ha 709筆

森林境界案作成

2 森林経営管理法に基づく意向調査

旧新見市南部地区（土橋、豊永赤馬、豊永宇山、豊永佐伏）の私有林の森林所有者を対象に、今後の森林経営管理の意向調査を実施

【事業費】 7,678千円（全額譲与税）

【実績】 市へ管理を委託希望	43名	146.83ha	315筆
委託先を探して管理	7名	36.93ha	48筆
現委託先で継続管理	1名	1.17ha	3筆
自ら管理	21名	53.30ha	126筆
その他	33名	101.33ha	234筆

3 新見市再造林促進事業

再造林を実施した森林所有者に対して、10万円/haを交付

【事業費】 3,562千円（全額譲与税）

【実績】 造林面積 35.60ha
植栽本数 102,590本



4 新見市木材生産向上支援事業

高性能林業機械の中古機械購入に係る経費を補助

（補助率1/3 上限5,000千円）

【事業費】 38,541千円（全額譲与税）

【実績】 中古機械 15台



- 本市は過疎化や高齢化が進み林業労働力も減少する中、若者を中心とする林業の担い手を確保・育成することが重要な課題となっている。また、新見産材の需要拡大と木工分野の活性化を図るため、木の好きな人を育てる「木育」の推進を行っている。
- 新見バイオマス発電所が令和2年5月に本格稼働したことに伴い、バイオマス燃料である未利用材の安定供給を推進している。
- 令和6年度に実施した主な取組は以下のとおりです。
 - ・ 林業従事者の確保と育成のため、「新見市林業資格取得費支援事業」を創設した。
 - ・ 1歳6ヵ月児健診時に、誕生祝い品として、地産地消による木のおもちゃを配布した。
 - ・ 未利用材の安定供給と森林整備の促進のため、市内チップ工場に未利用材を搬出した森林所有者に対する搬出補助を実施した。
 - ・ 新見産材等の利用促進のため、「新見市内の建築物における新見産材等の利用促進に関する方針」に基づき、市内公共建築物等の整備を行った。

□ 事業内容

1 新見市林業資格取得費支援事業

国・県の補助対象とならない資格取得等の経費（資格取得に必要な講座の受講料、資格試験等の受験料及び登録免許料）を補助

【事業費】886千円（全額譲与税）

【実績】資格取得者 24人

取得した資格

車両系建設機械運転技能講習

伐木等機械の運転の業務に係る特別教育

刈払機取扱作業安全衛生教育 等

2 ウッドスタート事業（誕生祝い品の配布）

誕生祝い品として、1歳6ヵ月児に木のおもちゃを配布

【事業費】2,387千円（全額譲与税）

【実績】配布数 97人



3 新見木材バイオマス安定供給事業

木質資源安定供給協議会が実施する森林所有者等への出荷促進に対して補助（木材出荷500円/t）

【事業費】15,911千円（全額譲与税）

【実績】出荷量：31,673 t

4 木造公共建築物等の整備

- ・ 三室総合案内所中規模改修工事

【事業費】8,250千円

（うち譲与税充当額5,832千円）

【実績】県産材等使用量 7.03m³

- ・ おおさ源流公園案内看板更新工事

【事業費】2,035千円（全額譲与税）

【実績】県産材等使用量 2.00m³

